

学年末テストシリーズ②ーテストが終わり最後尾の人が集めます。(2月19日 2の2)

「負けることから学ぶことがあります。」

その3年生はこう言い切りました。

以前勤めていた中学校で、3年生との会話の中で出てきた言葉です。その生徒は部長として部をまとめてきました。限られた部員数で練習に取り組み、果敢に相手に立ち向かっていった3年間の部活動。しかし、勝敗の数を比べれば、負けの方がはるかに多かったと言います。

それでも、勝った時の喜び以上に、負けたときのことを覚えている。それが次の目標をつくる原動力となった。次こそは納得のいく試合をしたいと強く思ったと話します。

人が進んでいくためには成功体験が必要です。ただ、それだけでは何か足りない。失敗から学んだ謙虚さや深さ、這い上がる気持ちがあつて、はじめて強さが持て、他者にやさしくなれるのかもしれない。

その生徒は高校でも部活動を続けたいと考え、受験に向け努力を続けました。「新しい仲間とまた部活に打ち込んでいきたい。試合で勝ちたい。」眼を輝かしてこう話してくれました。

目標は部活動だけとは限らないでしょう。

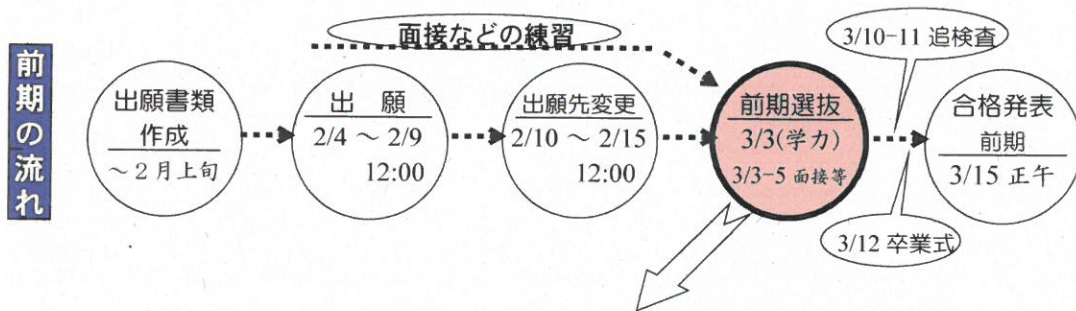
今日は県立前期の初日です。目標を持った多くの受験生が真剣に学力検査に臨んでいます。

「負けて学ぶ」

「中学2年生と進路」 28

—入試におけるコロナ対応—

誰もが注意しているコロナ感染防止ですが、万が一罹患した場合に県立受験はどうなるのでしょうか。現3年生が受験する入試での対応を紹介します。（*来年度はこのような措置が不要になりますように）



県立入試における新型コロナウイルス感染症への対応について

(事前) 1週間前から検温

異常なし

(当日)「健康状態チェックリスト」を受験校受付で提出する

受験できる
○マスク着用
○手指消毒

(事前)

- コロナに感染
→受験前日まで退院などの基準を満たさない。
- 濃厚接触者で症状あり
- 無症状の濃厚接触者
→初期検査結果が判明していない。
- 「健康状態チェックリスト」の結果→不可

(前期選抜が受験できない)

追検査
3/10(水) ~ 3/11(木)

不合格 → 後期選抜
受験

(追検査が受験できない)

コロナ対応選抜第1日程
定員 募集定員の3%
月日 3/22(月)
選抜方法 調査書、面接
小論文(基礎学力検査)

不合格

後期選抜
受験できない

コロナ対応選抜第2日程
定員 募集定員に満たない学校/学科
月日 3/25(木)
選抜方法 調査書、面接、小論文



【学年目標】 ■自ら判断し行動できる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒
■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338